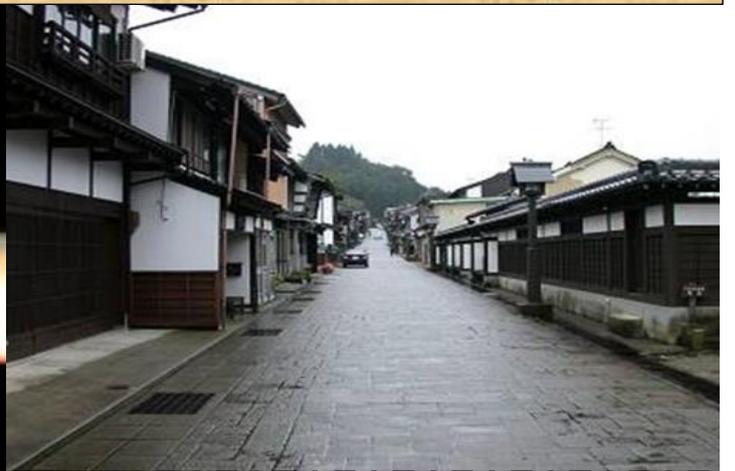




おわら踊り体験と町並み散策



おもてなし交流事業

おすすめ 基本プラン

町並み散策(約40分)
※オプション追加可能



おわら踊り体験(約1時間)



昼食(約1時間)



酒蔵見学と試飲(約30分)

- 伝統文化の息づく八尾で本場の**おわら踊り**を体験
- 「**おわら風の盆**」が繰り広げられる中心市街地の歴史と町人文化を女性部員が解説します。
- いにしえ 古の町民文化を訪ねて**石畳の通り**や格子戸の町並みを散策、**エンナカの水音**など趣のある風情をお楽しみください。
- お土産に**越中和紙**や八尾銘菓**玉露**、蔵元で**地酒**はいかがですか？お店までご案内します。

【申し込み・問合せ先】

富山市八尾山田商工会女性部

TEL 076-455-3181 ・ FAX 076-455-0606



～ 地域の魅力“いいとこ”“いいもの”発信！ ～

商工会女性部 おもてなし交流事業「おもてなしプラン」提案書

都道府県名	富山県		市町村名	富山市
ふりがな	とやましやつおやまだ しょうこうかいじょせいぶ			
女性部名	富山市八尾山田 商工会女性部			
所在地	富山県富山市八尾町東町2149			
URL	http://www.yy-toyama.jp/			
TEL	076-455-3181	FAX	076-455-0606	
E-Mail	yy-toyama@shokoren-toyama.or.jp	女性部担当者	池口 泰子	
女性部長氏名	高野 典子	女性部員数	103人	
部費 (年間1人あたり)	3,200円	令和元年度 女性部予算総額	1,922千円	
設立年月日	平成21年3月2日	設立後年数	9年	

おもてなしプラン 名称	越中八尾おわら踊り体験と町並み散策 ～ 富山市八尾山田商工会女性部によるおもてなし事業 ～		
おもてなしプラン 内容	<p>「おわら」は今から約300年前、加賀藩から下された「町建御墨付」を町衆が、町の開祖「米屋少兵衛」家所有から取り戻したお祝いに、三日三晩、歌舞音曲無礼講で町を練り歩いたのが始まりとされています。その後、二百十日の風の厄日に風神鎮魂を願う「風の盆」へと変化し、9月1日から3日に行くようになったと言われています。伝統文化の息づく八尾町でおわら踊りを体験し、古の町民文化を訪ね石畳の通り、格子戸の家並み、エンナカの水音など趣のある風情をお楽しみください。</p> <p>●おわら踊り体験 所要時間1時間 ●町並み散策 所要時間40分～</p> <p>【オプション】①紙すき体験(平日のみ・要予約) ③観光会館見学 ②お菓子(玉天)作り体験(平日のみ・要予約) ④おわら資料館見学</p>		
受入可能時期	6月～11月(8月・9月を除く)の平日	受入人数上限	15名
おもてなしポイント	「おわら風の盆」が繰り広げられる中心市街地で、おわら踊りと町の歴史・町人文化を女性部員が解説します。昼食は老舗旅館や料亭でゆっくりとお食事をお楽しみください。散策に疲れたら、町中の喫茶でちょっと一休み。八尾の日常の風景をお楽しみください。また、お土産に越中和紙や八尾銘菓「玉天」、蔵元で地酒はいかがですか？お店までご案内いたします。		
全国の女性部へ メッセージ・PR	おわら風の盆期間中は、全国から20万人を超える観光客が訪れる自然豊かな八尾山田地域。暮らしに息づく「越中おわら」と中山間地に広がる農村の原風景をぜひ体感してください。		
特色ある 女性部事業	八尾の秋の風物詩、「坂のまちアート」のメイン会場に山野草を使った生け花を提供するなど地域に根差した事業に積極的に協力しています。		
市町村の概要	富山市八尾山田地域は県の南西部、岐阜県との県境に位置し富山市の地域の一つです。富山市は全国的には「くすりのまち」として有名ですが、海の幸に恵まれた富山湾や雄大な立山連峰、世界一美しい「スタバ」がある環水公園など観光資源が豊富にあり、北陸新幹線開業を機に首都圏からの交流人口が増加しています。平成17年4月に7市町村が合併し、人口42万人の現在の富山市が誕生しました。		
アクセス方法	▶北陸自動車道富山IC 車で25分 ▶JR富山駅 車で35分 ▶富山きとくと空港 車で20分 ▶JR高山線 越中八尾駅下車 車で5分		
PRチラシ	別紙のとおり		